

教えて！Excel先生

No.97 行の削除・挿入をしても連番を崩れないようにする方法

■ 機能紹介

リストの作成時にオートフィルで連番を振った場合、行の削除や挿入をすると連番が崩れてしまいます。今回は行の削除・挿入をしても、正しい連番を保つことができる方法をご紹介します。

■ 例

	A	B
1	〇〇会員名簿	
2	No.	氏名
3	1	田中 〇〇
4	2	南 ××
5	3	西野 △△
6	4	北村 □□
7	5	東屋 ●●

例) 5行目(No.3の行)を削除する

	A	B
1	〇〇会員名簿	
2	No.	氏名
3	1	田中 〇〇
4	2	南 ××
5	4	北村 □□
6	5	東屋 ●●
7		

オートフィルで連番を振った場合、行を削除すると、欠番が生じて連番が崩れてしまいます。

■ 操作方法

	A	B
1	〇〇会員名簿	
2	No.	氏名
3	=ROW()	田中 〇〇
4		南 ××
5		西野 △△
6		北村 □□
7		東屋 ●●

- ① 連番が崩れないようにするために ROW 関数を使用します。

ROW 関数は、指定したセルの行番号を求める関数です。

「 =ROW() 」

※()内の範囲を省略すると、式を入力したセルの行番号になります。

	A	B
1	〇〇会員名簿	
2	No.	氏名
3	3	田中 〇〇
4		南 ××
5		西野 △△
6		北村 □□
7		東屋 ●●

3行目なので、「3」が表示されました。

	A	B
1	〇〇会員名簿	
2	No.	氏名
3	=ROW()-2	田中 〇〇
4		南 ××
5		西野 △△
6		北村 □□
7		東屋 ●●

- ② 3行目であるA3のセルを連番「1」から開始させるために 数式に「-2」を入力します。

「=ROW()-2」

	A	B
1	〇〇会員名簿	
2	No.	氏名
3	1	田中 〇〇
4		南 ××
5		西野 △△
6		北村 □□
7		東屋 ●●

「1」が表示されました！

	A	B
1	〇〇会員名簿	
2	No.	氏名
3	1	田中 〇〇
4	2	南 ××
5	3	西野 △△
6	4	北村 □□
7	5	東屋 ●●

- ③ 4行目以降も、同じ数式を入力してください。
これで、連番を振ることができました。

ROW関数を使用したリストや名簿は、行の削除・挿入をしても連番が崩れません。
ぜひご活用ください！